

母校沿革	4
同窓会関東支部沿革	5
校歌	6
巻頭言	
コロナウイルスに翻弄されて	日野 恵一(支部長) S 53 : 8
経験すること、学ぶこと、未来を切り開くこと	村田 裕司(同窓会長) S 51 : 9
東高ネットワーク	和田 真志(校長) : 10
特別対談	
新旧支部長と新旧事務局長が関東支部と関東明教を語る	: 12
総会 臨時手続報告	
総会 臨時手続報告	宇和川真信 S 53 (事務局長) : 15
収支報告	: 16
会則	: 18
令和2年度 役員名簿／寄付者／物故者	: 19
令和2年度 会費納入者一覧	: 20
追悼 誠実の人、倉本肇君を悼む	S 25、同期生 : 24
追悼 佐々木正寛君への追悼	
第3代支部長 和食 克雄 S 31年卒	: 25
特集「様々な分野で活躍するOB・OGを訪ねて」	
升田尚宏 S 60／川又天斗 H 31	: 26
三好洋美 H 6／阿部晃大 H 31	: 28
特集「懐かしき伊予弁」	: 30

特集「ウイズコロナ」	: 33
小ホール講演会	
「ウイズコロナの時代」	: 48
「ポストコロナ時代に必要な人材とは」	: 50
学年報告	
S 29 / 明るく 楽しく 前向きに生きる	河野 妙子 : 52
S 32 / 32会の皆様、ご協力有難うございました。	依田のぞみ : 53
S 35 / Still Young at heart	高橋 正紀 : 53
S 42 / 昭和42年卒関東同期会	宮川 達朗 : 54
S 43 / 関東地区同期会を振り返って	澤田 茂洋 : 54
S 44 / 新型コロナ禍で、古希の集いも中止	松浦 博 : 55
S 45 / 『アイノカタチ』	内田 雄記 : 55
S 46 / コロナ禍	門脇 由忠 : 56
S 50 / 定年後の開業奮戦記、学年報告に代えて	新條千佳子 : 56
S 52 / オンライン新年会@Zoom	武智 順 : 57
S 53 / 東東53会	丹下 誠司 : 57
S 56 / 同期会、各地と繋がるネットワーク	山本 雄一 : 58
S 57 / 初のオンライン同期会	土居 秀二 : 58
S 58 / オンラインでも同窓会は楽しい!	吉金 圭亮 : 59
S 59 / 汗をかいてから、飲みましょう	有田 正宏 : 59
H 4 / 「気がつけば」	吉田 治彦 : 60
H 6 / 「ブルーインパルス飛行が繋いだ一体感」	阿部 良一 : 60
H 11 / 全然交流してないですが...	手塚 佳彦 : 61
H 22 / 2022年に同窓会実施予定です	林 尚典 : 61

学年掲示板

S 48 / S 48卒の皆さん、以下、近況です

上田 吉徳 … 62

S 23

山本奈津美 … 62

「傘寿の会」から ……

63

投稿

自決後半世紀 かいま見た素顔の三島由紀夫氏

宇都宮弘之 S 25 … 66

親日の国 台湾

紺田 隆彌 S 26 … 68

歩き遍路のお奨め

池田 陽一 S 31 … 70

「俳句は無限に詠める」と品川（高石）泰子さん

船引 恭平 S 32 … 72

失明リスク減少を願って自宅で出来る目のチェック

五十嵐靖夫 S 35 … 74

運動会・伝統・校歌・青柳

宮本 誠 S 35 … 76

天野先輩との出会い 同窓会活動を楽しむ

徳田 剛至 S 52 … 78

ともに生きる 地域にある国際交流

米家 靖子 S 52 … 80

ミュージカルへの道

明関 美樹 H 4 … 82

社会人一年目の終わりに大学での学びを振り返る

藤田 裕樹 H 28 … 84

東高サロン報告

岡田 祐希 H 10 … 86

部活めぐり

体育館の屋根裏の部室で

1980年頃の演劇部 …… 88

関東支部部活動報告 ……

91

「学生と社会人の交流会」報告

山田由香理 S 57 … 94

母校だより

大屋 満徳 H 5 … 95

本部・支部だより ……

97

OB・OG活動情報 ……

ボックス ……

101

ニュース&トピックス ……

105

追悼 郷田平君、安らかに眠り下さい

S 53卒一同 …… 109

名刺広告 ……

112

企業広告 ……

113

事務局だより ……

124

編集後記 ……

125

関東支部総会 Web方式による開催のお知らせ ……

156

■題 字 柴田 祐昭 S 31

なお、本文中の時制の表示、筆者ならびに登場人物の赴任地や肩書や役職などの人情情報などは、すべて事象が起きたときあるいは執筆時のときのものになっています。筆者のそのときの気持ちや尊重しておりますので、発刊時とは異なっていることがあります。したがって編集部としては「今年」を「去年」に手直ししたり、「元」や「当時」などの表記も付記したりはいたしません。ご了承ください。



表紙 中矢 耕治 (S43)

タイトル：松山城のある風景

百貨店の屋上にある観覧車から松山市内を一望することができます。松山城の方向に目を向けると、いろいろな想い出がよみがえります。城のふもとには、県庁の建物があります。松山東高校は、そこから東へ歩いて約20分ほどだったですね。松山城は少し大きめに描き、ビルの輪郭は距離に応じて3種類の太さのペンで描いてみました。